

Canon



imageFORMULA DR-2510C DR-2010C



CaptureOnTouch 使用説明書

はじめに

CaptureOnTouch は、キヤノン imageFORMULA DR-2510C/DR-2010C 専用のスキャニングアプリケーションです。本書では、CaptureOnTouch の使用方法について説明しています。スキャナの取り扱いについてはスキャナに付属の『ユーザーマニュアル』を参照してください。

免責

- 本書の内容は予告なく変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期して作成しましたが、運用した結果の影響につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

商標について

- CaptureOnTouch、imageFORMULA はキヤノン電子株式会社の商標または登録商標です。
- その他、本文中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

著作権について

libtiff

Copyright (c) 1988-1996 Sam Leffler

Copyright (c) 1991-1996 Silicon Graphics, Inc.

Permission to use, copy, modify, distribute, and sell this software and its documentation for any purpose is hereby granted without fee, provided that (i) the above copyright notices and this permission notice appear in all copies of the software and related documentation, and (ii) the names of Sam Leffler and Silicon Graphics may not be used in any advertising or publicity relating to the software without the specific, prior written permission of Sam Leffler and Silicon Graphics.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS-IS" AND WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS, IMPLIED OR OTHERWISE, INCLUDING WITHOUT LIMITATION, ANY WARRANTY OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

IN NO EVENT SHALL SAM LEFFLER OR SILICON GRAPHICS BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, INCIDENTAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OF ANY KIND, OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER OR NOT ADVISED OF THE POSSIBILITY OF DAMAGE, AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.

libjpeg

Portions of this software are based in part on the work of the Independent JPEG Group.

目次

はじめに	2
免責	2
商標について	2
著作権について	2
CaptureOnTouch とは	4
スキャン方法	4
スキャナのジョブボタンによるスキャン	5
出力方法	5
CaptureOnTouch の起動と終了	6
CaptureOnTouch を起動する	6
スタートメニューから起動する	6
タスクバーのアイコンから起動する	6
CaptureOnTouch を終了する	7
CaptureOnTouch の終了	7
CaptureOnTouch の再起動	7
お使いになる前に	8
環境設定	8
[基本設定] タブ	8
起動方法の設定	8
タスクバーのアイコンの表示	8
バックアップ / リストア	9
[メール設定] タブ	9
添付ファイルの上限	9
スキャナ設定	10
基本項目の設定	11
出力方法	12
ファイル保存	13
印刷	13
メールに添付	14
アプリケーション起動	14

スキャン方法	15
スキャンを開始する	15
スキャナのジョブボタンでスキャンする	15
タスクバーのメニューからスキャンする	15
メイン画面からスキャンする	15
おまかせスキャン	16
ジョブ選択スキャン	18
ジョブを選択してスキャンする	18
ジョブの登録 / 編集	21

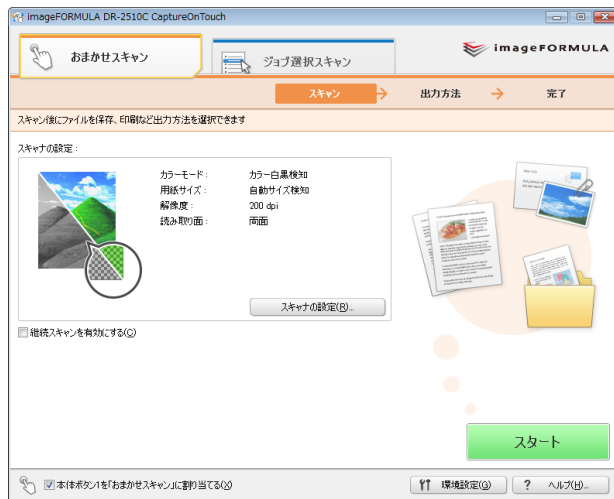
CaptureOnTouch とは

CaptureOnTouch は、キヤノン imageFORMULA DR-2510C/DR-2010C 専用のスキャニングアプリケーションです。画面を操作してスキャンを開始する他に、スキャナ本体のジョブボタンを押すだけで簡単にスキャンを開始できます。

スキャン方法

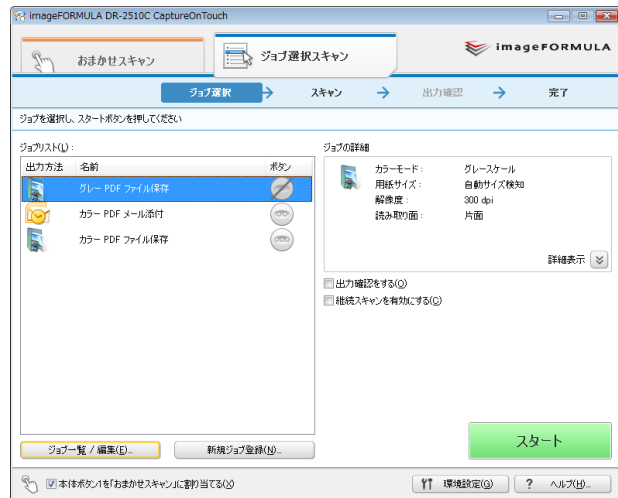
スキャン方法には「おまかせスキャン」と「ジョブ選択スキャン」の2つのスキャン方法があり、それぞれの画面の「スタート」ボタンをクリックするとスキャンが開始されます。

おまかせスキャン



原稿をスキャンしてから出力方法を指定するスキャン方法です。

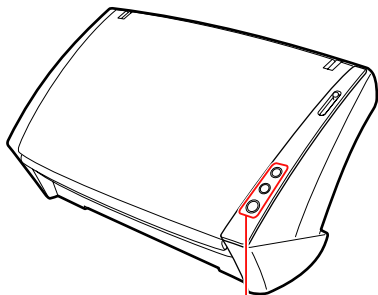
ジョブ選択スキャン






スキャン条件から出力方法までを1つのジョブに登録し、ジョブを選択して実行するスキャン方法です。

スキャナのジョブボタンによるスキャン

スキャナの3つのジョブボタンにはあらかじめ「おまかせスキャン」および「ジョブ選択スキャン」が割り当てられており、原稿をセットしてジョブボタンを押すとスキャンが開始されます。



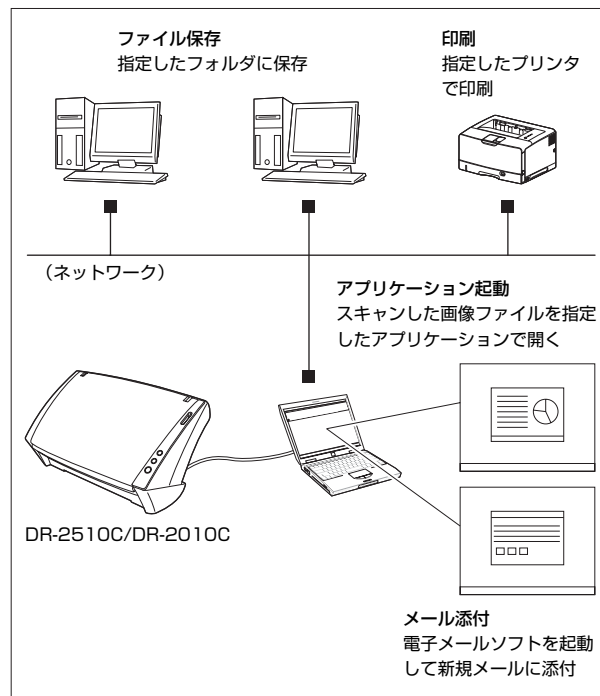
ジョブボタン

	ジョブ選択スキャン (ファイル保存)
	ジョブ選択スキャン (メール添付)
	おまかせスキャン

出力方法

スキャンした画像は、4つの方法で処理されます。

- **フォルダ保存**
スキャンした画像を、指定した任意のフォルダに保存します。
- **メール添付**
スキャンした画像を新規メールに添付します。
- **印刷**
スキャンした画像をプリンタで印刷します。
- **アプリケーション起動**
スキャンした画像を、指定したアプリケーションで開きます。



CaptureOnTouch の起動と終了

CaptureOnTouch を起動する

Windows にログオンすると CaptureOnTouch がシステムに常駐し、タスクバーに CaptureOnTouch のアイコンが表示されます（デフォルト）。

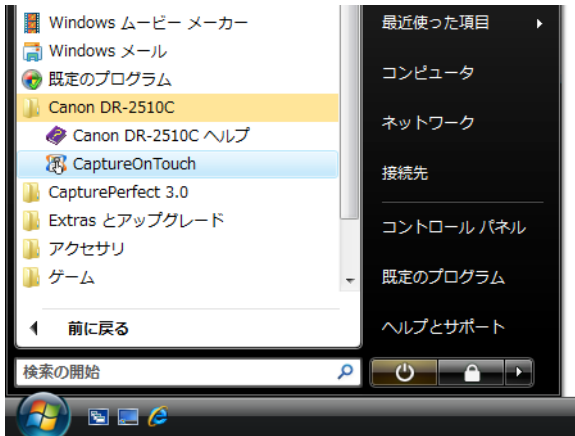


ヒント


「環境設定」（8 ページ）でアイコンの表示を非表示に設定している場合、タスクバーに CaptureOnTouch アイコンは表示されません。

スタートメニューから起動する


[スタート] - [すべてのプログラム] - [Canon DR-2510C]（または [Canon DR-2010C]） - [CaptureOnTouch] の順にクリックします。CaptureOnTouch が起動してメイン画面が表示されます。

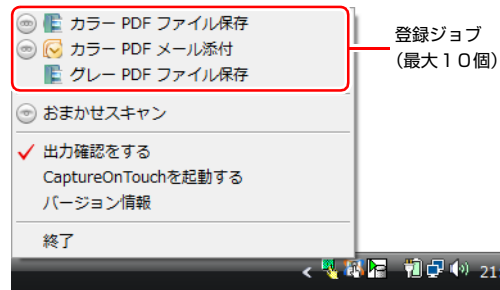


タスクバーのアイコンから起動する

タスクバーの  (CaptureOnTouch アイコン) をダブルクリックすると、CaptureOnTouch が起動し、メインウィンドウが表示されます。

タスクバーのメニュー

 (CaptureOnTouch アイコン) をクリックすると、メニューが表示され、次の項目が選択できます。



■ 登録ジョブ

登録されているジョブタイトルが表示され、ジョブタイトルの左側には割り当てられているジョブボタンのアイコンが表示されます。ジョブタイトルを選択してスキャンを開始できます。

■ おまかせスキャン

「おまかせスキャン」を開始します。デフォルトではジョブボタン 1 に「おまかせスキャン」が割り当てられているため、この項目の左側にジョブボタン 1 のアイコンが表示されます。

■ 出力確認をする

ジョブ選択スキャン実行時に出力確認をするかどうかを切り替えます。

■ CaptureOnTouch を起動する

CaptureOnTouch を起動し、メイン画面を表示します。

■ バージョン情報

CaptureOnTouch のバージョン情報を表示します。

■ 終了

CaptureOnTouch を終了します。

CaptureOnTouch を終了する

CaptureOnTouch の終了

タスクバーの通知領域の  (CaptureOnTouch アイコン) をクリックし、メニューの [終了] をクリックします。



システムへの常駐が終了し、タスクバーのアイコンがなくなります。

CaptureOnTouch の再起動

CaptureOnTouch を再起動するときは、スキャナのジョブボタンまたはスタートメニューで CaptureOnTouch を起動します。

スキャナのジョブボタンから再起動する

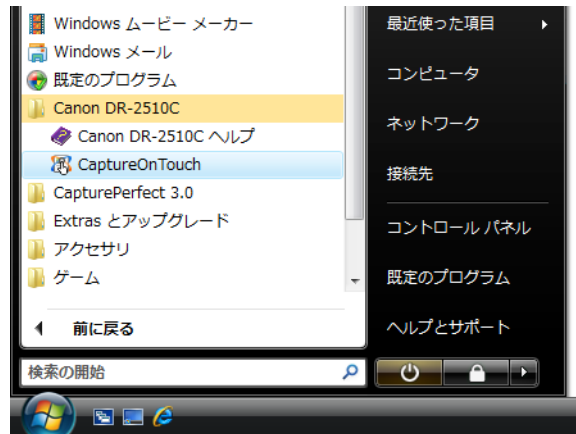
スキャナのジョブボタンのいずれかを押します。CaptureOnTouch が起動してメイン画面が表示されます。

ヒント

CaptureOnTouch を再起動すると、システムに常駐したタスクバーに CaptureOnTouch アイコンが表示されます。

スタートメニューから再起動する

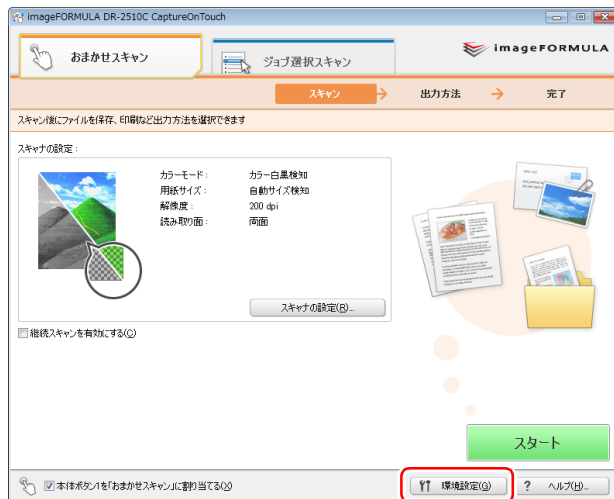
[スタート] - [すべてのプログラム] - [Canon DR-2510C] (または [Canon DR-2010C]) - [CaptureOnTouch] の順にクリックします。CaptureOnTouch が起動してメイン画面が表示されます。



お使いになる前に

環境設定

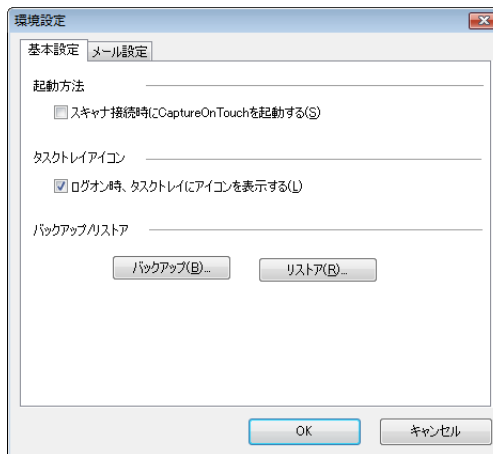
CaptureOnTouch を使用する前に、環境設定を行います。
環境設定を行うには、メイン画面の【環境設定】ボタンをクリックして【環境設定】ダイアログボックスを開きます。



【環境設定】ダイアログボックスは【基本設定】タブと【メール設定】タブで構成されます。
それぞれのタブの設定について、以降で説明します。

【基本設定】タブ


【基本設定】タブでは以下の設定を行います。



起動方法の設定

【スキャナ接続時に CaptureOnTouch を起動する】チェックボックスをオンにすると、Windows がスキャナを認識したときに CaptureOnTouch が起動します。

タスクバーのアイコンの表示

【ログオン時、タスクトレイにアイコンを表示する】をオフにすると、タスクバーに  (CaptureOnTouch アイコン) は表示されません。

バックアップ / リストア

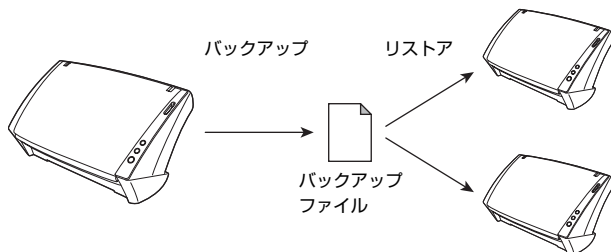
【バックアップ】 ボタンと 【リストア】 ボタンで、CaptureOnTouch の設定ファイル（設定内容や登録ジョブなど）をバックアップしたり、バックアップしたデータから設定を復元できます。

【バックアップ】 ボタン

CaptureOnTouch の設定をバックアップファイル (*.reg) にバックアップします。CaptureOnTouch を使用する前にバックアップを行うことにより、CaptureOnTouch の初期状態を保持できます。

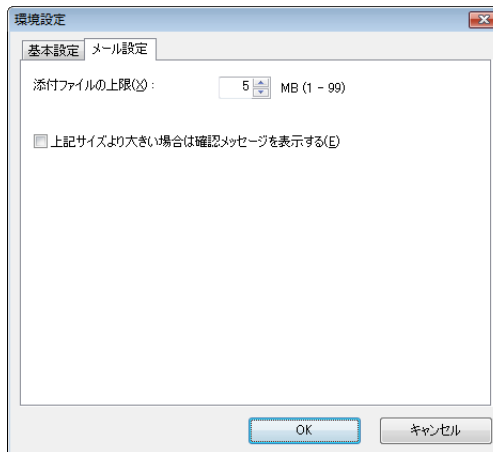
【リストア】 ボタン

バックアップしたレジストリファイルから設定を復元します。複数台のスキャナを使用している場合に、1 台のスキャナで行った環境設定をバックアップし、他のスキャナにリストアすることで同じ設定にできます。



【メール設定】 タブ

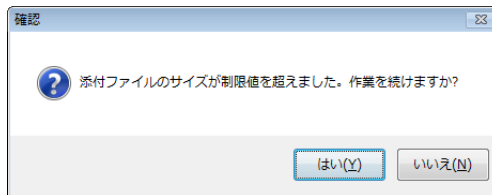
【メール設定】 タブでは、メールに添付する画像ファイルの上限を設定します。



添付ファイルの上限

【上記サイズよりも大きい場合は確認メッセージを表示する】 チェックボックスをオンにすると、添付ファイルが上限サイズを超えたときに確認メッセージが表示されます。

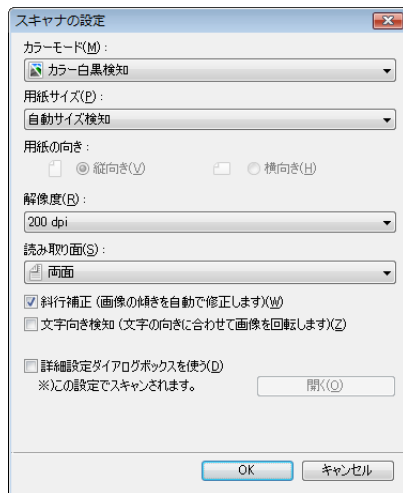
- 「おまかせスキャン」の場合は、スキャンした画像のファイルサイズがここで設定したファイルサイズよりも大きかった場合に確認メッセージが表示されます。
- 「ジョブ選択スキャン」の場合は、スキャン中に設定したファイルサイズを超えたときに確認メッセージが表示されます。



スキャナ設定

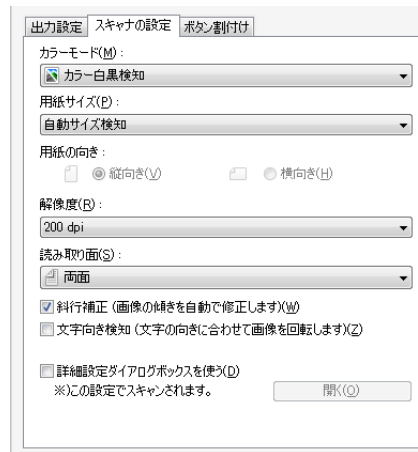
スキャン方法や原稿のサイズなど、さまざまなスキャン条件を設定します（これを「スキャナ設定」と呼びます）。スキャナ設定の項目は、「おまかせスキャン」と「ジョブ選択スキャン」とで共通です。

「おまかせスキャン」



「おまかせスキャン」ではスキャン開始前にスキャナ設定をします。

「ジョブ選択スキャン」



「ジョブ選択スキャン」では、ジョブごとにスキャナ設定をします。

重要

- スキャナ設定には、[スキャナの設定] ダイアログボックス（または [スキャナの設定] タブ）で設定する基本項目と、詳細設定ダイアログボックスで設定する設定項目があり、基本項目以外の設定は詳細設定ダイアログボックスの設定が適用されます。
- 設定項目の詳細はヘルプを参照してください。

基本項目の設定

スキャン設定の基本項目を設定します。

その他の設定については、ドライバの設定ダイアログボックスの設定が適用されます。

■ カラーモード

原稿をスキャンするモードを、次の中から選択します。

カラー白黒検知 原稿がカラーか白黒かを検知してスキャンします。

カラー (24 ビット) 原稿をカラーでスキャンします。

グレースケール 原稿をグレースケールでスキャンします。

白黒 原稿を白黒二値でスキャンします。

■ 用紙サイズ

原稿の用紙サイズを指定します。

[自動サイズ検知] を指定したときは、スキャンした原稿の用紙サイズを検知し、検知したサイズで画像を保存します。

■ 用紙の向き

原稿をスキャナに挿入する向きと同じ向き（縦向きまたは横向き）を指定します。

この項目は、横向きでスキャナにセットできる用紙サイズを [用紙サイズ] で指定している場合にのみ設定できます。白紙スキップの閾値は、ドライバの設定が適用されます。

■ 解像度

スキャンの解像度を指定します。

■ 読み取り面

原稿を片面のみスキャンするか、両面をスキャンするかを指定します。
[白紙をスキップする] を指定したときは、原稿中に白紙があった場合にそのページを飛ばしてスキャンします。

■ 斜行補正

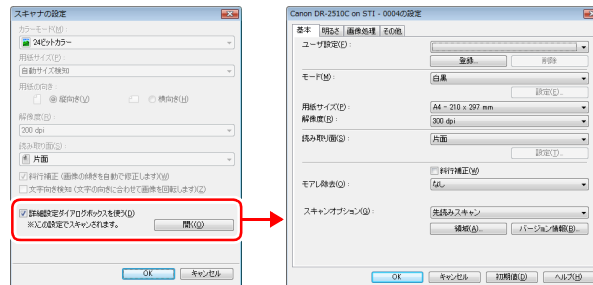
傾いた原稿をスキャンしたときに、スキャンした画像の傾きを検知してまっすぐに補正します。

■ 文字向き検知

読み取った画像の中にある文字の向きを認識し、文字の向きが正常になるように画像の向きを回転します。

■ 詳細設定ダイアログボックスを使う

基本項目以外の詳細なスキャナ設定は、詳細設定ダイアログボックスで行います。詳細設定ダイアログボックスを開くには、[詳細設定ダイアログボックスを使う] チェックボックスをオンにしてから、[開く] ボタンをクリックします。



設定項目の詳細は、ドライバの設定ダイアログボックスのヘルプを参照してください。

! 重要

ドライバの設定ダイアログボックスには、[スキャナの設定] ダイアログボックスの基本項目と同じ設定項目があり、それぞれの設定内容は独立して保持されます。スキャン時にどちらの設定が適用されるかは、[詳細設定ダイアログボックスを使う] チェックボックスの設定によって次のように異なります。

[詳細設定ダイアログボックスを使う] の設定	基本項目	基本項目以外
オフ	[スキャナの設定] ダイアログボックスの設定	ドライバの設定ダイアログボックスの設定
オン	ドライバの設定ダイアログボックスの設定	

出力方法

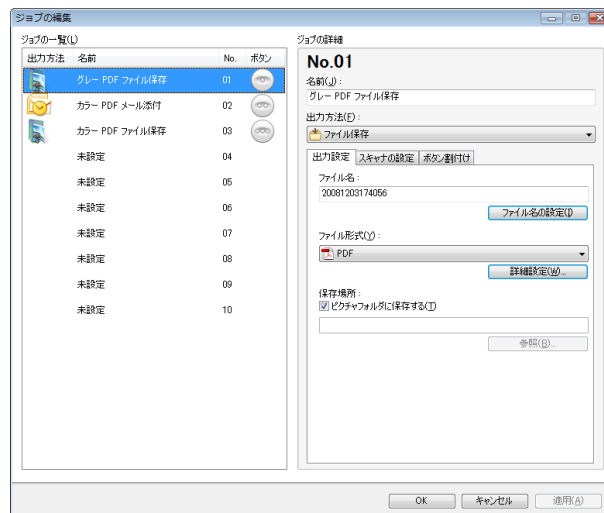
CaptureOnTouch でスキャンした画像の出力（処理）方法を指定します。出力方法の指定は、「おまかせスキャン」と「ジョブ選択スキャン」とで共通です。

「おまかせスキャン」の場合



「おまかせスキャン」では、スキャン後に表示される【出力方法】画面で出力方法を選択してから、それぞれの出力方法を指定します。

「ジョブ選択スキャン」の場合



「ジョブ選択スキャン」では、ジョブごとに出力方法を指定します。

それぞれの設定画面を次ページで説明します。設定項目の詳細はヘルプを参照してください。

ファイル保存

スキャンした画像を、指定したフォルダに保存します。

ファイル名：
20081203173426
ファイル名の設定(O)

ファイル形式(Y)：
PDF
詳細設定(W)...

保存場所：
 ピクチャフォルダに保存する(I)
参照(B)...

保存する画像ファイルの設定をします。

印刷

スキャンした画像を、指定したプリンタで印刷します。

プリンタ名：
Printer
プリンタ選択(I)
プロパティ(B)

ページレイアウト(O)：
画像を用紙サイズに合わせて印刷

印刷するプリンタを指定します。

メールに添付

スキャンした画像を、電子メールソフトウェアの新規作成メールに添付します。

ファイル名：
20081203173447
ファイル名の設定(I)

ファイル形式(Y)：
PDF
詳細設定(W)...

メールに添付する画像ファイルの設定をします。

アプリケーション起動

スキャンした画像ファイルを指定したフォルダに保存し、指定したアプリケーションで開きます。

起動アプリケーション：
参照(O)...

ファイル名：
20081203173612
ファイル名の設定(I)

ファイル形式(Y)：
PDF
詳細設定(W)...

保存場所：
 ピクチャフォルダに保存する(I)
参照(B)...

[参照] ボタンをクリックして、画像ファイルを開くことができるアプリケーションの実行ファイル (*.exe) を指定します。また、保存する画像ファイルの設定をします。

PaperPort 11 をお使いの方へ




- 本製品に付属の PaperPort 11 は、[My Documents] フォルダをデフォルトフォルダとしています。そのため、PaperPort 11 に画像ファイルを送る場合の保存先フォルダは [My Documents] または [My Documents] 中のフォルダを指定してください。その他のフォルダを指定した場合、エラーになる場合があります。
- [My Documents] 以外のフォルダを指定する場合は、あらかじめ PaperPort 11 の「フォルダマネージャ」を使って指定するフォルダを登録することにより [My Documents] 以外のフォルダを指定できるようになります。
- Windows Vista の場合、ドキュメントフォルダとピクチャフォルダが同じフォルダ階層にあります。そのため保存先にピクチャフォルダを指定するときは、PaperPort 11 の「フォルダマネージャ」を使ってピクチャフォルダを登録してください。

スキャン方法

スキャンを開始する

スキャナのジョブボタンでスキャンする

スキャナのジョブボタンにはあらかじめ以下のスキャン方法が割り当てられています。原稿をセットしてジョブボタンを押すと、CaptureOnTouchの画面を表示してスキャンを開始します。

ジョブボタン	CaptureOnTouch の動作 (デフォルト)
	おまかせスキャン
	ジョブ選択スキャン (カラー PDF メール添付)
	ジョブ選択スキャン (カラー PDF ファイル保存)




ヒント

ジョブボタンに割り当てる機能は変更できます。詳細は「[ジョブの登録 / 編集](#)」(21 ページ) をご覧ください。


タスクバーのメニューからスキャンする

タスクバーのメニュー

 (CaptureOnTouch アイコン) をクリックすると表示されるメニューで登録ジョブまたは「おまかせスキャン」をクリックするとスキャンが開始されます。



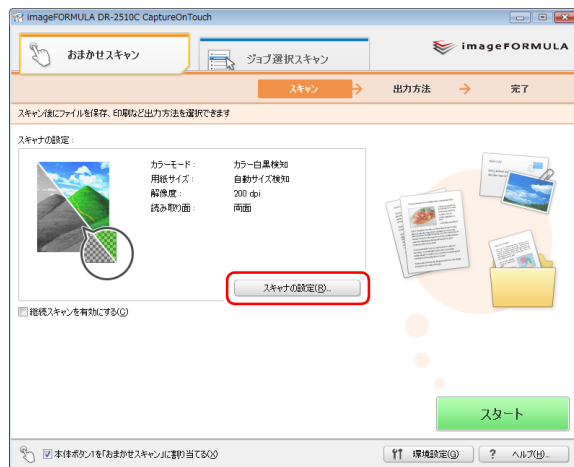
メイン画面からスキャンする

 (CaptureOnTouch アイコン) をダブルクリックすると、メイン画面が表示され、「おまかせスキャン」または「ジョブ選択スキャン」を開始できます。操作方法については「[おまかせスキャン](#)」(16 ページ) および「[ジョブ選択スキャン](#)」(18 ページ) を参照してください。

おまかせスキャン

ここでは、メイン画面から原稿をスキャンする手順を説明します。

- 1 **CaptureOnTouch を起動します。**
詳細は「[CaptureOnTouch を起動する](#)」(6 ページ) を参照してください。
- 2 **原稿をスキャナにセットします。**
原稿のセットのしかたは、スキャナに付属の『ユーザーマニュアル』を参照してください。
- 3 **「おまかせスキャン」 タブをクリックします。**
「おまかせスキャン」のメイン画面が表示されます。
- 4 **「スキャナの設定」 をクリックして「スキャナの設定」 ダイアログボックスを表示させ、スキャナ設定をします。**



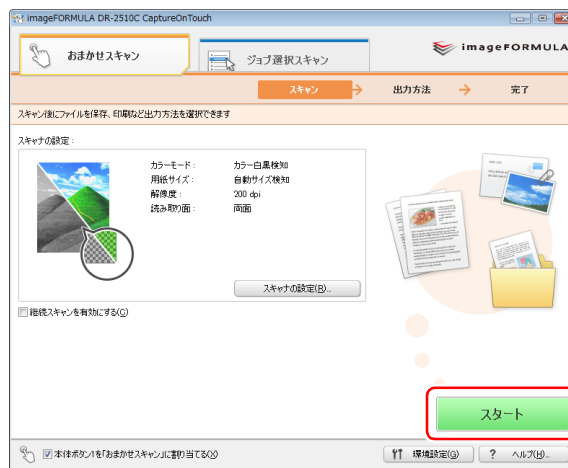
スキャナ設定の項目については「[基本項目の設定](#)」(11 ページ) を参照してください。

設定が終わったら、[OK] ボタンをクリックして「スキャナの設定」ダイアログボックスを閉じます。

ヒント

複数の原稿をひとつのスキャン画像としてスキャンするときや、大量の原稿を分けてスキャンするときは、[「継続スキャンを有効にする」](#) チェックボックスをオンにしてください。

- 5 **「スタート」 ボタンをクリックします。**



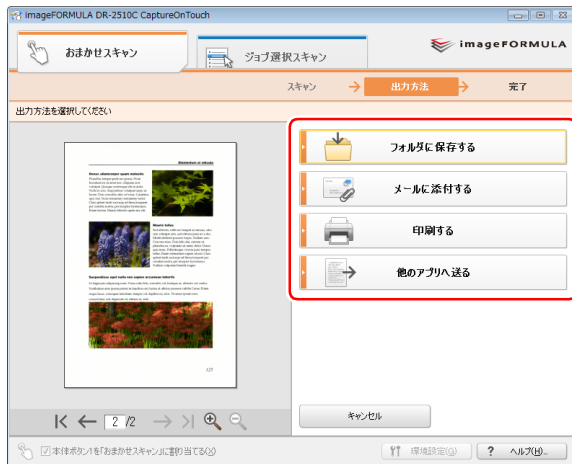
原稿がスキャンされます。スキャン中は、スキャンが終わったページ数と、スキャナ設定の内容が表示されます。

スキャンが終わると、メインウィンドウが「出力方法」画面に切り替わります。

ヒント

[「継続スキャンを有効にする」](#) チェックボックスをオンにしてスキャンした場合は、スキャンが終わると他の原稿を続けてスキャンするかどうかを問合わせるメッセージが表示されます。この場合は、続きの原稿をスキャナにセットしてから [「続けてスキャンする」](#) ボタンをクリックします。[「スキャンを終了する」](#) ボタンをクリックすると「出力方法」画面に切り替わります。

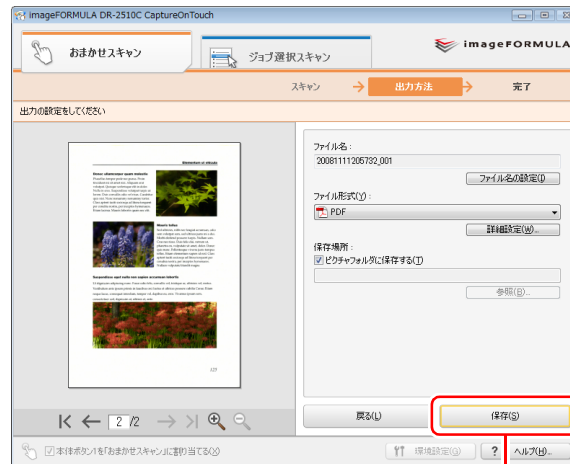
6 出力方法を指定します。



7 出力方法ごとに、出力に関する設定をします。

出力方法の設定内容については「[出力方法](#)（12 ページ）を参照してください。

8 出力ボタンをクリックして、スキャンした画像を出力します。



出力ボタン

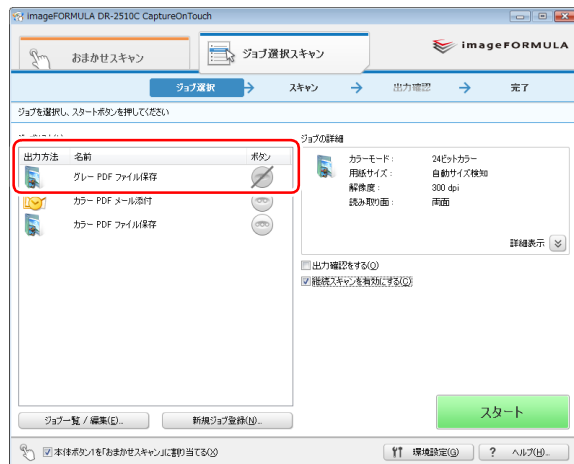
選択した出力方法ごとに出力ボタンの名前が異なります。

ジョブ選択スキャン

ジョブを選択してスキャンする

ここでは、メイン画面からジョブを実行する手順を説明します。

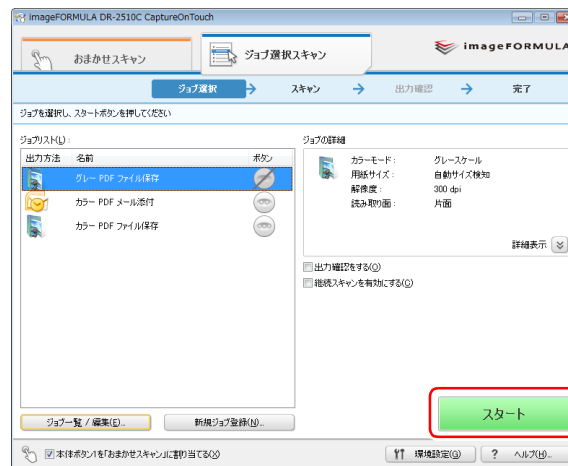
- 1 CaptureOnTouch を起動します。
詳細は「CaptureOnTouch を起動する」(6 ページ) を参照してください。
- 2 原稿をスキャナにセットします。
原稿のセットのしかたは、スキャナに付属の『ユーザーマニュアル』を参照してください。
- 3 [ジョブ選択スキャン] タブをクリックします。
[ジョブ選択スキャン] のメイン画面が表示されます。
- 4 [ジョブリスト] で、ジョブ (ここでは「グレー PDF ファイル保存」) をクリックします。



ヒント

- [本体ボタン 1 を「おまかせスキャン」に割り当てる] をオンにしている場合は、ジョブリストのジョブ (デフォルトでは [グレー PDF ファイル保存]) のジョブボタン 1 への割り当てが無効になります。
- [出力確認をする] チェックボックスをオンにすると、スキャン後に出力設定の内容を確認できます。
- [連続スキャンを有効にする] チェックボックスをオンにすると、原稿がなくなったときにスキャンを続けることができます。

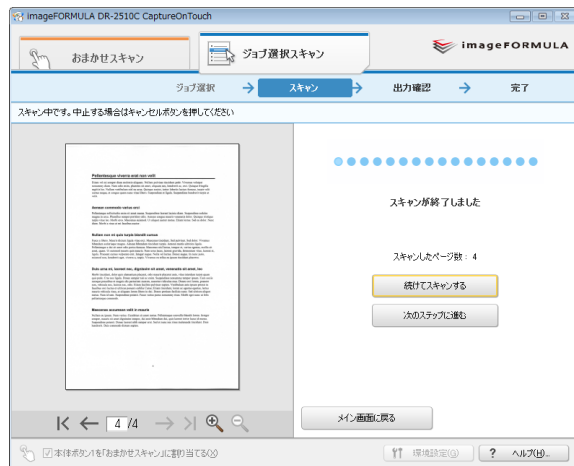
- 5 [スタート] ボタンをクリックします。



原稿がスキャンされます。スキャン中は、スキャンが終わったページ数と、スキャナ設定の内容が表示されます。

原稿のすべてのページがスキャンされると、登録されているジョブの設定内容に従って出力されます。

【継続スキャン】をオンにしてスキャンした場合
原稿がなくなったときに継続確認画面が表示されます。



他の原稿を続けてスキャンするときは、原稿をスキャナにセットしてから【続けてスキャンする】ボタンをクリックします。
原稿をすべてスキャンし終わったときは、【次のステップに進む】ボタンをクリックします。

【出力確認をする】をオンにしてスキャンした場合
スキャンした画像を出力する前に、出力確認画面が表示されます。

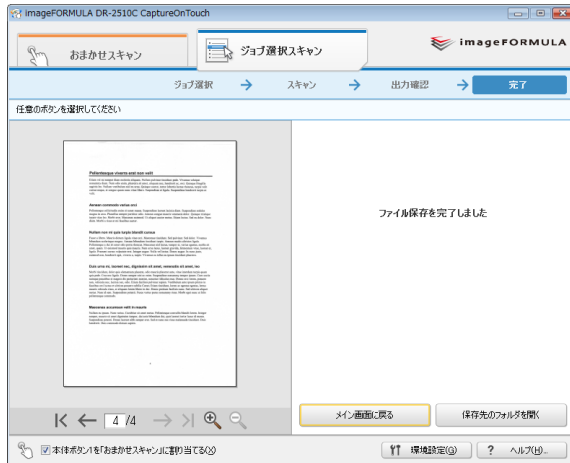


出力ボタン

ここで出力方法の設定を変更できます。出力方法の設定内容については「[出力方法](#) (12 ページ) を参照してください。
スキャンした画像の出力を実行するには、出力ボタンをクリックします。出力ボタンの名前は選択した出力方法ごとに異なります。

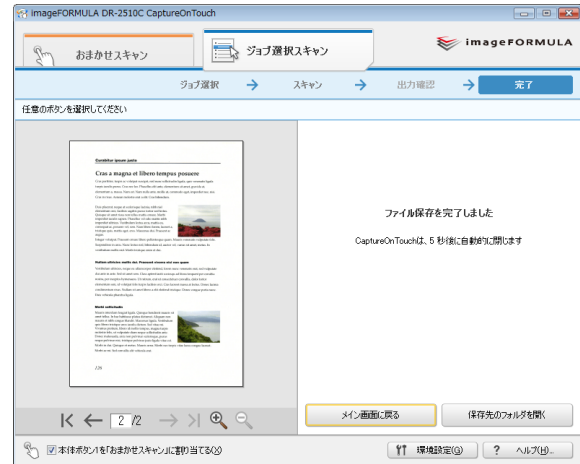
6 出力が完了したら、完了画面で操作します。

- ジョブ選択スキンのメイン画面に戻るには、[メイン画面に戻る]をクリックします。
- 「ファイル保存」のジョブを実行したときは、[保存先のフォルダを開く]をクリックして、画像ファイルが保存されたフォルダを開くことができます。



ヒント

ジョブボタンからジョブ選択スキンを実行し、[継続スキャン]と[出力確認をする]をオフにしてスキャンした場合は、出力処理の終了後 5 秒経過すると自動的に CaptureOnTouch が終了します。



ジョブの登録 / 編集

「ジョブ選択スキャン」には、ジョブを 10 個まで登録できます。
ここでは、ジョブを登録する手順を説明します。

- 1 【ジョブ選択スキャン】 タブをクリックします。
「ジョブ選択スキャン」のメイン画面が表示されます。

- 2 【新規ジョブ登録】 ボタンをクリックします。

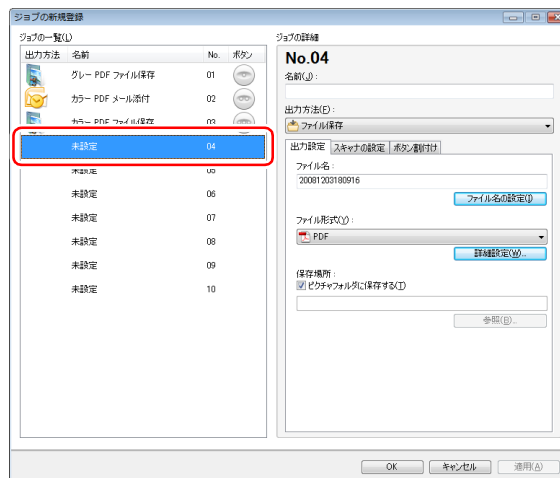


【ジョブの新規登録】 ダイアログボックスが表示されます。

ヒント

登録されているジョブを選択してから【ジョブ一覧 / 編集】 ボタンをクリックすると、【ジョブの編集】 ダイアログボックスが表示され、選択したジョブの登録内容を変更できます。

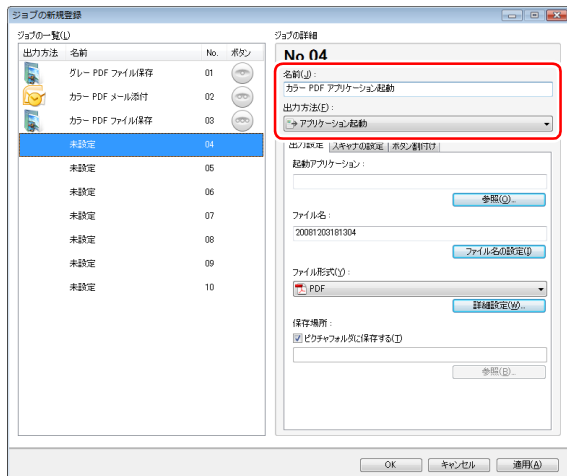
- 3 ジョブの一覧で、未設定のジョブの番号を選択します。



ヒント

登録されているジョブを選択すると、タイトルバーの表示が【ジョブの編集】になります。

4 ジョブの名前を入力し、ジョブの出力方法を指定します。



【出力方法】 リストボックスでは、出力方法を選択します。出力方法については「[出力方法](#)」(12 ページ) を参照してください。

5 ジョブを設定します。

次の 3 つのタブに表示される設定項目を設定します。

【出力設定】 タブ

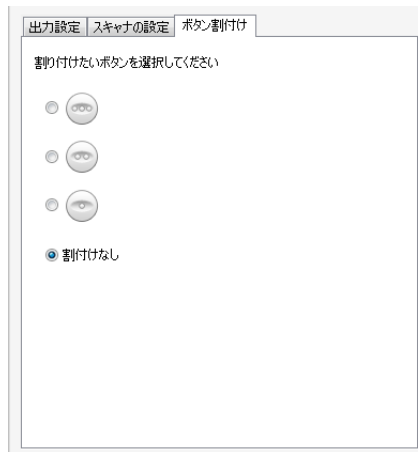
出力方法に関する設定をします。【出力方法】の指定に応じて、このタブに表示される設定項目が切り替わります。出力方法の設定内容については「[出力方法](#)」(12 ページ) を参照してください。

【スキャナの設定】 タブ

スキャナ設定をします。スキャナ設定の項目については「[基本項目の設定](#)」(11 ページ) を参照してください。

【ボタン割付け】 タブ

スキャナのジョブボタンをジョブに割り当てる設定をします。割り付けたいボタンをクリックすると、そのボタンを押したときにジョブが実行されます。どのボタンも割り当てないときは「割付けなし」をクリックします。



ヒント

メイン画面で [本体ボタン 1] を「おまかせスキャン」に割り当てるをオンにしている場合は、ジョブボタン 1 への割り当てが無効になります。

6 [OK] ボタンをクリックします。

設定した内容でジョブが登録され、ジョブリストに表示されます。登録済みのジョブの設定内容を確認したり変更するときは、[ジョブ一覧 / 編集] ボタンをクリックします。

Canon

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南 2-16-6 CANON **S**TOWER